

3国研シンポジウム

海中ロボティクス



ふりがな ながはし けんじ
氏名 永橋 賢司
所属 海洋研究開発機構

主な経歴、研究内容

- 1993年 明治大学理工学部機械工学科 卒業
- 1993年 三井造船(株)入社
- 2012年 東京大学生産技術研究所に出向
- 2014年 三井造船(株)に復職
- 2018年 海洋研究開発機構に入所

講演タイトル

『JAMSTEC の技術開発の方向性』

講演要旨

地球温暖化など、海洋を取り巻く環境は、一刻の猶予も許されず、国際社会において早急なる対応が求められている。また海洋は、資源の宝庫としても注目され、安全保障の面からも極めて重要な領域である。世界第6位という広い排他的経済水域をもち、海洋大国日本が進める海洋の技術開発に対しては、国際社会からの期待度も大きい。こうした背景を踏まえ、海洋状況を広く、正確に、リアルタイムで把握するための、JAMSTEC の技術開発の方向性について説明する。技術開発を進める上で重要な部品調達や要素技術についての課題や取り組みを挙げ、ご来場の皆様からの様々なご助言を頂きたいと考えている。